

第43回全国農業経営者研究大会 開催要領

「経営者の本音・後継者の本音を探る」

◆ 趣 旨 ◆

我が国は現在、政権交代後の新たな経済対策が実を結び、景気は上向きだといわれている。また、2020年のオリンピックが東京に決まり、その経済効果を予測し、日本経済はさらに好転するかのように多くのメディアが報じている。

しかし、東日本大震災・東京電力福島第一原子力発電所事故からの復旧・復興は道半ばだ。さらに都心を中心にしたオリンピックの準備に追われ、人手は減り、復旧・復興が遅れる懸念もある。

また、農業経営者をはじめとする多くの関係者が、反対しているTPP（環太平洋連携協定）は交渉が停滞しているが、アメリカや経済界からは早急に交渉をまとめるべきとの強い圧力があり予断を許さない状況にある。

農業分野についても、旧政権が立ち上げた政策・制度が改定されるなど、業界内の仕組みが大きく変化し、経営者に早急な対応が求められている。後継者確保・技術の継承を含めた人材育成にも影響を与え、農業経営者にとってますます厳しい現状となっており、各所での影響は避けられないものとなっている。

この状況を打開するためには、積極的で時代の変化に応じられる経営体であることが重要となっている。そのためには、経営体の強化はもちろんのこと、経営者自身の研鑽とそれを支える腹心、未来へ引き継いでいく後継者が必要となる。

そこで、第43回全国農業経営者研究大会では、「経営者の本音・後継者の本音を探る」をテーマに、全国の農業経営者、認定農業者、農業法人が、作目や地域を超えて絆を深め、これからの情勢に必要な要素を探ることとする。

◆主催等 全 国 農 業 会 議 所
全 国 農 業 経 営 者 協 会
全 国 認 定 農 業 者 協 議 会
全 国 農 業 経 営 者 組 織 連 絡 協 議 会

◆後 援 全 国 農 業 新 聞
全 国 農 業 図 書

1. 日 時 平成26年2月5日（水）午後1時 ～ 6日（木）正午

2. 会 場 「AP東京八重洲通り」（「別紙1」参照）

住所：〒104-0031 東京都中央区京橋1丁目10番7号

KPP 八重洲ビル 11～13 階

電話 03-6228-8109 FAX 03-6228-9109

URL：<http://www.ap-tokyoyaesu.com/>

<交通>JR 東京駅八重洲中央口より徒歩6分

東京メトロ銀座線「日本橋」駅より徒歩5分

「京橋」駅より徒歩4分

都営浅草線「宝町」駅より徒歩4分

3. 日 程

第1日目 2月5日（水）午後1時～午後5時

（1）全体会

◇会 場：K・L・Mルーム（11階）

①記念講演（午後1時10分～2時40分）

◇題 目：「歴史から学ぶリーダー像とそれを支えた腹心たち」

◇講 師：童門 冬二 氏（小説家）

◇内 容：歴史上の人物からリーダーとしてのあり方を学ぶとともに、その腹心がどのようにリーダーを支えたのかを探ります。

②シンポジウム（午後3時～5時30分）

◇題 目：「経営者の本音、後継者の本音を探る」

～リーダーと腹心（後継者）の上手な付き合い方～

◇コーディネーター

盛田 清秀 氏（東北大学大学院 教授）

◇コメンテーター

大山 泰 氏（株式会社フジテレビジョン 経済部長兼解説委員）

◇パネラー

稲作、養鶏、肉用牛、観光農業の全4経営者組織に所属する現経営者

◇内 容：先代から経営を引き継ぎ、将来後継者に引き継いでいく経営者を招き、受け継いできたことや後継者時代に考えたこと、現在経営者として後継者との上手な付き合い方など、「経営の理想と現実」についてパネルディスカッションを行う。

③その他

◇各種連絡事項 など

※全体会終了後、懇親会を行います。希望者は申込書（別紙3）でご報告ください。

第2日目 2月6日（木）午前9時～正午

（2）分科会

①米政策分科会

会場：Aルーム（13階）

定員：110名

農林水産省経営局・生産局から担当官を招き、平成26年度からの米政策について講演していただきます。その後、質疑応答や意見交換会を行います。

②養鶏分科会

会場：Fルーム（12階）

定員：50名

◇題目：「卵の直売 消費者に支持されるたまごづくりを考える」

◇講師：畠中 五恵子 氏（筑前飯塚宿たまご処卵の庄 店長）

③農産物ブランド化戦略分科会

会場：Gルーム（12階）

定員：55名

先進的な経営者や専門家などを招き、「今後の農業・農産物のブランド化」などについて講演していただきます。

④肉用牛分科会

会場：Cルーム（12階）

定員：25名

肉用牛に関する研究会を開催いたします。

⑤都市農業分科会（詳細は「別紙2」参照）

会場：東京都武蔵野市

定員：20名

◇テーマ：「学校給食へ新鮮な農産物を供給する都市型農業経営」

◇内容：東京都武蔵野市において現地研究と農家見学を行います

◇企画：東京都農業経営者クラブ・東京都農業会議

4. 参加対象

- （1）全国農業経営者協会・県農業経営者組織の会員及び関係機関・団体の関係者等
- （2）認定農業者および認定を目指す農業者
- （3）全国農業経営者組織連絡協議会の構成団体会員
- （4）その他自立的な農業経営者およびその関係者

5. 参加費

- （1）参加費9,000円

（会場費、資料費、講師経費等）＊1日のみの参加は5,000円

- （2）交流会費5,000円（希望者のみ）

6. その他

参加申し込みについては、「別紙3」にて、都道府県農業会議、県農業経営者組織を通じて、平成26年1月28日（火）までに、全国農業会議所担い手・経営対策部宛ご報告ください。

7. その他

会場のホテル宿泊については、「別紙4」の申込書にお書きの上、お申し込みください。

＜この件に関する問い合わせ・参加申込先＞

全国農業経営者協会（事務局：全国農業会議所 担い手・経営対策部）

担 当：植田、富永、水沼、川崎、宇井

〒102-0084 東京都千代田区二番町9-8 中央労働基準協会ビル

TEL：03-6910-1124 FAX：03-3265-5140

別紙 1

A P 東京八重洲通り

〒104-0031 東京都中央区京橋1 丁目10 番7 号 KPP 八重洲ビル

TEL : 03-6228-8109



八重洲通り沿い、ブリヂストン美術館の隣のビルです。

第43回全国農業経営者研究大会（2日目）

「都市農業分科会」開催要領（全国用）

テーマ：学校給食へ新鮮な農産物を供給する 武蔵野市の都市型農業経営

企画：東京都農業経営者クラブ・東京都農業会議
協力：武蔵野市農業委員会

全国農業経営者研究大会2日目に行われる分科会のうち、都市農業分科会は東京都農業経営者クラブと東京都農業会議の企画により武蔵野市において現地研究を行います。

武蔵野市では市内の学校給食における市内産農産物の利用率は平成24年度で28.8%に達しており、野菜等を供給する農業者にとってもメリットのある出荷先として定着しています。本分科会はその取組を学ぶ貴重な機会となりますので是非ご参加下さい。

なお、集合時間と場所、解散時間等が他の分科会と異なりますので十分ご注意下さい。

1. 開催日

平成26年 2月 6日（木）

2. 参加者集合時間・場所

希望人数が確定し次第、改めてご案内いたします。

3. 内容とスケジュール

(1) **室内研修**（会場：J A東京むさし武蔵野支店 2F会議室） 9:00～ 9:40

「武蔵野市の学校給食における地元農産物の利用について」

講師：一般財団法人 武蔵野市給食・食育振興財団

食育係長・栄養士 高木完治氏

(2) **現地見学** 9:50～11:00

武蔵野市内で学校給食に野菜を出荷している農家の圃場（2経営を予定）

(3) **解 散** A P 東京・東京駅 12:30（予定）

4. 備 考

◇ 参加申し込みについては、他の分科会と同様に各道府県でおとりまとめのうえ全国農業経営者協会・全国農業会議所にお申し込みください。

◇ 内容等の問合せ先：東京都農業会議（電話 03-3370-7146 担当：田中）

* 当日の連絡先（田中の携帯 090-4590-8272）